

事前申し込み不要

聴講無料

仏教の源流を求めて

弘法大師空海ご縁日

5月21日(火)/6月21日(金)/7月21日(日)

一般公開講座



5/21 仏教伝来の道

11:00~12:00
檜山 智美 (火) シルクロード美術の旅

6/21 釈迦の生きたインド

11:00~12:00
天野 恭子 (金) 仏教を生んだ古代インドの宗教的土壌

7/21 イメージの操作術

11:00~12:00
菊谷 電太 (日) インド・チベット密教における曼荼羅と儀礼

京都大学にて研究活動を行っている三名の研究者が、インドと仏教の思想や美術について、一般聴衆向けに講演を行います。尚、講演後には、本堂にて行われる護摩祈禱にご参加頂けます。



檜山 智美
京都大学 白眉センター
人文科学研究所
特定助教



天野 恭子
京都大学 白眉センター
人文科学研究所
特定准教授



菊谷 電太
京都大学 白眉センター
文学研究科
特定准教授

会場

川崎大師 京都別院 笠原寺

〒607-8172 京都市山科区大宅岩屋殿2番地 TEL.075-572-9400

仏教の源流を求めて

[11:00~12:00]
5/21 火
 講師：檜山 智美

仏教伝来の道 — シルクロード美術の旅

古代インドで発祥した仏教は、西域を通過して中国へ伝来し、朝鮮半島を経て日本へと伝わりました。この仏教の長い旅路を、美術作品を通して一緒に辿ってみませんか？ 本講演では仏教の通ってきた古代シルクロードの歴史と文化を、インド、ガンダーラ、西域、中国甘粛省の代表的な仏教遺跡と美術を中心に紹介します。

[11:00~12:00]
6/21 金
 講師：天野 恭子

釈迦の生きたインド — 仏教を生んだ古代インドの宗教的土壌

釈迦が生きた時代のインドとは、どのような時代だったのでしょうか？ 古代インドには、仏教よりさらに数百年前から、豊かな宗教的土壌が形成されていました。当時のバラモン達と土着の人々が織りなした文化・思想と、仏教の成立についてお話しします。

[11:00~12:00]
7/21 日
 講師：菊谷 竜太

イメージの操作術 — インド・チベット密教における儀礼と曼荼羅

中世インド世界において、密教徒たちはイメージを操作し神的存在と合一するさまざまなヨーガの技法を編み出しました。このような「イメージの操作術」が曼荼羅を使った密教儀礼とどのように関わってくるのか、インド密教の伝統を今なお受け継ぐ日本とチベットの事例を交えて考えていきます。

会場

事前申し込み不要 / 聴講無料

川崎大師 京都別院 **笠原寺**

〒607-8172 京都市山科区大宅岩屋殿2番地

075-572-9400

京都橘大学バス停(京阪バス26A系統)より

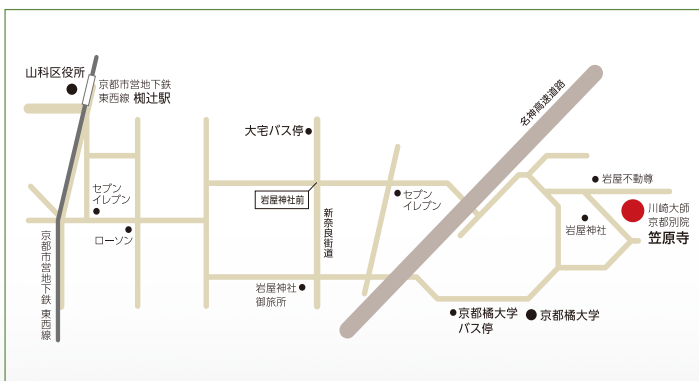
徒歩5分

大宅バス停(京阪バス26A系統・82系統)より

徒歩10分

京都市営地下鉄東西線 柳辻駅より

タクシー5分・徒歩20分

<https://ryugennji.com/>講演についての問い合わせ: amano.skskrt@kcn.jp (天野 恭子)

主 催: 天野 恭子 (白眉プロジェクト「古代インド祭式文献の言語および社会的・文化的成立背景の研究」)

後 援: 京都大学白眉センター